

広報



ふくしまの せんきょ

【発行】
福島市選挙管理委員会
福島市明るい選挙推進協議会
〒960-8601
福島市五老内町3番1号
☎024(525)3777

めいすいくんに選挙を聞く！ ～誰もが投票できる環境を目指して～

めいすいくん：め、インタビュアー：イ

コミュニケーションボード 何かお手伝いできますか？

- 1 入場券(はがき)を忘れました**
A. 本人確認をさせていただきますれば、投票ができます
- 2 候補者が分かりません**
A. 選挙公報をお渡します
また、記載台に候補者や政党などの名前が書いてあります
- 3 字が書けません**
A. 職員が代わりに書きます(代理投票)
- 4 投票用紙の書き方が分かりません**
A. 選挙によって違います
衆議院選挙
小選挙区 比例代表 国民審査
参議院選挙
選挙区 比例代表
地方選挙
選挙区 比例代表
A. 二本線で消してください
- 5 次の物を借りたいです**
・老眼鏡
・点字器
・投票用紙記入補助具(目の不自由な方の投票をサポート)
・その他

筆談でも対応可能です
福島市選挙管理委員会 ☎024-525-3777

▲コミュニケーションボード

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード



▲福島市公式サイト



めいすいくんのプロフィール

明るい選挙のイメージキャラクターで、投票箱がモチーフ。語尾の「スイ」が特徴。父・母・弟のたたくくん・妹のメイちゃんの5人家族。

め：「コミュニケーションボード」は、主に聴覚に障がいがある人がなにか聞きたいことがあったときに、利用してもらうために作成したスイ。これを使えば、指差しだけで聞きたいことを伝えられるようになっていくスイ。聴覚に障害がある人だけではない。

イ：それでは、今年もよろしくお願ひします。早速ですが、衆議院議員選挙の際に、「コミュニケーションボード」を福島市が作成したとありました。これはどのようなものですか？

め：「ヘルプカード」も選挙で活用できるスイ。

イ：「ヘルプカード」は、どのようなものですか？

め：「ヘルプカード」は、カードに手伝ってほしいことを書いておくことで、投票の際にスムーズに手伝ってもらうことができます。

イ：く、言葉の発声が苦手な人なども利用できるようなになっているスイ。

め：たしかに、毎回メモを書くのは大変ですし、ケガをしたりすると、書くことも大変ですからね。

イ：ほかにも、福島市独自の「ヘルプカード」も選挙で活用できるスイ。

め：裏面に印刷してあるから切り取って使ってみてほしいスイ。例えば「耳が不自由です」と書いておけば、投票の時にはカードとコミュニケーションボードでスムーズに投票することができるようスイ。

イ：いろいろな制度や取り組みがあるんですね。

め：ほかにも、選挙体験を障がい者福祉施設でやることもできるから、選挙管理委員会にお問い合わせしてほしいスイ。

イ：選挙体験をすることで安心して投票できるようになりそうですね。ありがとうございます。

め：ありがとうございます。みなさん、投票に来てスイね。

「明るい選挙啓発ポスターコンクール」は、小・中・高の児童・生徒を対象に、毎年開催しており、各学校を通じて募集し、市選挙管理委員会による審査を行います。
今年度は、55点の応募があり、各部門において最優秀賞、優秀賞を決定しました。

令和6年度福島市明るい選挙啓発ポスターコンクール
優秀作品介绍

中学生の部 最優秀賞
坂本蓮菜さん
(福島第一中学校3年)



高校生の部 優秀賞
河井みなみさん
(桜の聖母学院高校1年)



中学生の部 優秀賞
わたなべいつき
渡辺樹さん
(松陵中学校3年)



今年も5月中旬から9月上旬まで募集予定です。参加賞もあるスイ。みんなのご応募お待ちしてるスイ！



ヘルプカード

キリトリ

必要です。あなたの支援が。

私は、

私は選挙のときにお手伝いが必要。いらない。

緊急連絡先

氏名

連絡先

相手方との関係

住所

血液型

性別 () 男・女

生年月日

名前

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

